

「縄文アート制作ワークショップ」

参加者募集

青森県立美術館は隣接する三内丸山遺跡の発掘現場から着想を得て設計された建築空間であり、“縄文”という青森ならではの場所性を有しています。“縄文”を青森の創造活動の原点としてとらえながら、縄文土器や土偶などに見られる触覚的な造形感覚を切り口に、手で触れながら鑑賞を楽しむことのできる展覧会、「Touch the Art!」展を開催します。(10/15～11/6)

それに先立ち、津軽金山焼の作家とともに、縄文アートを制作するワークショップを開催。

できあがった作品は「Touch the Art!」展会場内に、展示いたします。みなさまのご参加お待ちしております！

ワークショップ概要

参加者の一人ひとりが持つ“縄文”のイメージを形にし、それを組み合わせて、共同アート作品とします。

- STEP 1** 三内丸山遺跡に関するレクチャーと縄文土器等の触察
 - STEP 2** 5班にわかれ、講師と参加者の対話を通じ、それぞれが持つ“縄文”のイメージをふくらませます。
 - STEP 3** 粘土を使って1人1点、“縄文”をイメージしたレリーフ状の作品を制作します。
 - STEP 4** みんなの作った作品を鑑賞(触察)します。
- ※ここで参加者のみなさんの制作は終わり
- STEP 5** 津軽金山焼で焼成し、作家が組み合わせて、「Touch the Art!」展で展示します。
みなさんに触っていただける展示となります。

日時：8月21日(日) 13:00～17:00

講師：野呂理沙子ほか(津軽金山焼窯業協同組合)、県教育庁文化財保護課

場所：青森県立美術館 創作ヤード

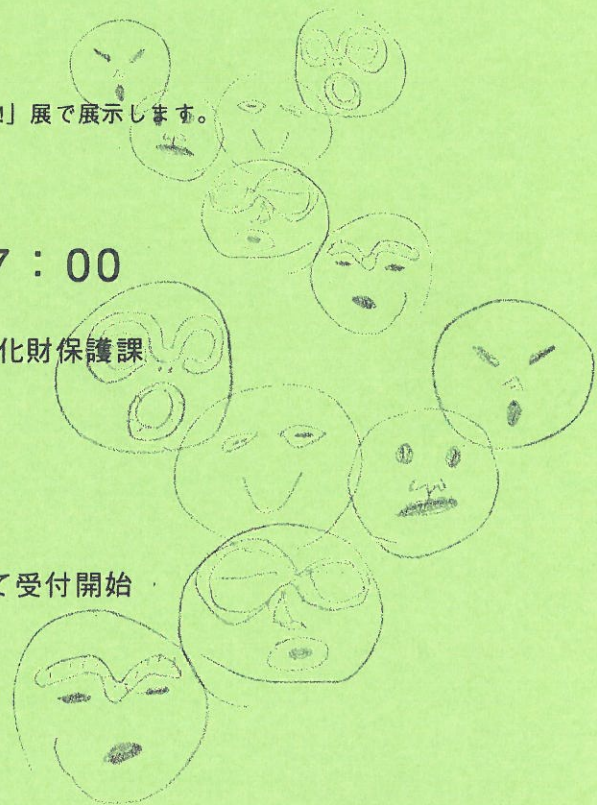
対象：小学5年生以上

定員：50名

参加費：無料

申込：7月21日(木)より電話(tel 017-783-3000)にて受付開始

定員に達し次第締め切り



申込・お問合せ先

青森県立美術館 〒038-0021 青森市安田字近野 185

tel 017-783-3000 www.aomori-museum.jp